



国土交通省

高田河川国道事務所

記者発表資料

令和3年10月20日
配布：新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
上越記者クラブ
その他、専門紙
扱い：配布後解禁

子供たちが川の防災について学びます ～上越教育大学大学院 山縣教授による川の防災教育～

関川流域を襲った7.11水害から26年、子供たちは、あの水害の恐ろしさを経験していません。その一方で、近年、猛烈な雨が全国で頻発していることから、こうした水害に備えるためには、「川のことや、水害時の行動などを学ぶ」とともに、「川に親しみ、川を常に気にかける」ことが大切です。そこで、国土交通省高田河川国道事務所では、自然地理学が専門で防災教育にも詳しい上越教育大学大学院 山縣教授の協力のもと、春日新田小学校4年生を対象に、下記のとおり3回にわたり出前講座「川の防災教育」を実施します。第1回は、災害・防災に関する基礎学習を行いました。次回第2回は、学校周辺を散策しながら水害時の危険箇所を学んだり、7.11水害を体験した方からお話を伺います。

第1回 テーマ『川の防災に関する基礎学習』

災害の種類、過去の水害、洪水が起こる理由、洪水の被害を防ぐ方法の紹介 等
日時：令和3年10月13日(水)1限 8:40～9:25(1組)、2限 9:30～10:15(2組)
場所：春日新田小学校 各教室

第2回 テーマ『川の防災に関する現地学習』

洪水時の危ない場所の確認と避難場所の説明、地元の7.11水害体験者のお話 等
日時：令和3年10月22日(金)3限 10:35～11:20(1組)、5限 13:55～14:40(2組)
場所：春日新田小学校周辺(別紙)

第3回 テーマ『川の防災に関する自己学習』

通学路やその周辺の洪水時に危ない場所や避難場所をまとめる 等
日時：令和3年11月 4日(木)1限 8:40～9:25(1組)、2限 9:30～10:15(2組)
場所：春日新田小学校 各教室

令和元年度の実施状況

第1回



川の役割の説明

第2回



洪水時の危険な場所の説明

第3回



洪水ハザードマップの説明

【問合せ先】

国土交通省北陸地方整備局 高田河川国道事務所
〒943-0847 上越市南新町3番56号
調査第一課長 高橋(内線351)
TEL 025-523-3136(事務所代表)
TEL 025-521-4540(調査第一課直通)

令和3年度 出前講座「川の防災教育」第2回 ルート

